

町民参加のまちづくり地区懇談会の進め方について

1. 目的・ねらい

- ・「町民参加」について広く関心を持ってもらう。
- ・特に、町民参加条例の必要性・意義について理解してもらうとともに、自分達の暮らしとの関わりを意識してもらう。

2. プログラム（基本的な流れ）

* 時間配分はおおよその目安。

19:00 開会・あいさつ（10分）

- ・趣旨説明、プログラム説明など

19:10 旗揚げアンケート＆ディスカッション（30分）

- ・第6次総合計画策定時に実施した住民意識調査「第6章 地域活動への参加、住民と行政の協働について」をもとに旗揚げアンケートを実施。アイスブレイキング（緊張ほぐしと雰囲気づくり）を兼ねて、町民参加を考えるきっかけとする。

- ・質問の例

「地域の自治活動やボランティア活動、まちづくり活動にどの程度参加していますか？」（問15）

「町民参加の必要性について、どのようにお考えですか？」

「町民の町行政への関わり方について、どのようにお考えですか？」（問16）

- ・ファシリテーターは数人へインタビューすることによって、地区住民が町民参加や協働についてどのように感じ、考えているかを引き出す。
- ・その後、3人～4人でグループをつくりミニディスカッション。いくつかのグループに発表してもらう。

質問1「最近、地区で気になることは？地域の課題は何でしょう？」

質問2「地域の課題を解決するために、住民にできること、行政が取り組むべきことはそれぞれ何でしょう？」

19:40 ミニレクチャー（または意見発表）「町民参加って何だろう？」（15～20分）

- ・ミニディスカッションを受けて、策定会議委員長や委員から「町民参加のまちづくりとは？」「町民参加でまちはどう変わる？」等をお話しいただく。
- ・あるいは、様々な活動を行っている方に「こんな活動をしているけど」「町民参加で、私たちの暮らしはどう変わる？」などについて意見発表。一人2～3分。
- ・質疑応答。会場からも意見を求める。

20:00 総合計画と町民参加及び条例について（政策調整課）（15～20分）

- ・総合計画と町民参加について
- ・町民参加条例策定への経緯と目的

20:20 全体ディスカッション（15～20分程度）

- ・町民参加に関する疑問、質問、提案
- ・町民参加を拡げるためのアイデア

20:40 閉会

- ・アンケート実施